

お知らせ

平成30年8月1日

■ 同時発表先: 合同庁舎記者クラブ、広島県政記者クラブ、中国地方建設記者クラブ

海洋環境整備船による瀬戸内海沿岸の漂流物の回収及び 呉市からの支援要請による呉港内の漂流物の回収 【平成30年7月26日～31日の回収状況】

～「おんど2000」、^{うみわ かまる}「海和歌丸」による回収作業～
～全国で初めて港湾法の規定の適用による呉港内の回収作業の実施～

7月5日から8日にかけて、西日本に降り続いた記録的な豪雨により、広島湾から三原沖にかけて確認された、流木などの漂流物を海洋環境整備船「おんど2000」（中国地方整備局所属）や九州地方整備局、近畿地方整備局から支援のために派遣された海洋環境整備船により回収作業を行っています。

また、呉港の港湾管理者である呉市からの要請に基づき、全国で初めて港湾法五十五条の三の三の規定の適用により、非常災害の場合における国土交通大臣による港湾施設の管理として、7月16日より呉港内の漂流物の回収も行っております。



「海和歌丸」（近畿地方整備局所属）



「おんど2000」（中国地方整備局所属）

※「海和歌丸」（近畿地方整備局所属）は平成30年7月26日～31日までの間、漂流物回収のために中国地方整備局に派遣された海洋環境整備船です。

【問い合わせ先】

国土交通省中国地方整備局

(全般) 港湾空港部 海洋環境・技術課長

矢野 博文(やの ひろふみ) TEL:082-511-3908

広島港湾・空港整備事務所 副所長

出口 和也(でぐち かずや) TEL:082-254-6411

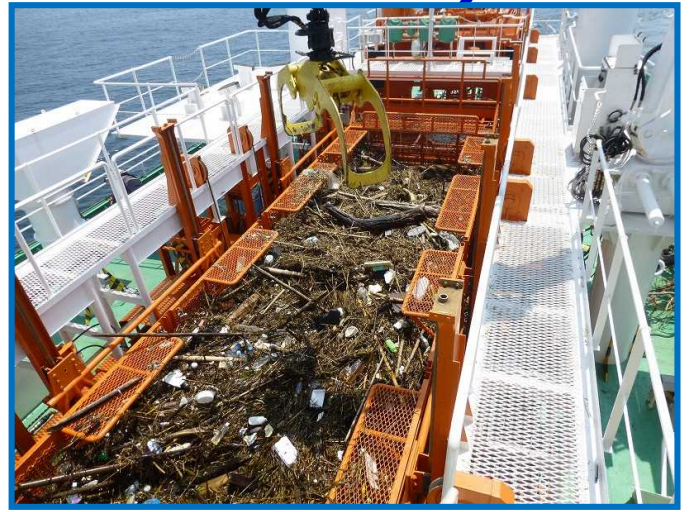
(広報担当窓口) 広報広聴対策官

岩下 恭久(いわした やすひさ) TEL:082-511-6009

7月26日～7月31日の主な回収場所



7/26:「おんど 2000」による漂流物の回収状況
(宮島東側沖合)



7/27:「海和歌丸」による漂流物の回収状況
(尾道糸崎港沖合)

■これまでの漂流物の回収量（7月9日～31日（速報値））

船名	7月9日～25日	7月26日～31日	合計
おんど2000	670 ^m (流木524本、葦類等)	102 ^m (流木75本、葦類等)	772 ^m (流木599本、葦類等)
海和歌丸		71 ^m (流木2本、葦類等)	71 ^m (流木2本、葦類等)
その他の 海洋環境整備船 ※	454 ^m (流木81本、葦類等)		454 ^m (流木81本、葦類等)
合計			1,296 ^m (流木682本、葦類等)

- ・漂流物の回収量については（ ）内の数量等を含む。
- ・合計値は小数点以下四捨五入の関係で合計値と一致しない場合があります。
- ※7月15日～22日の間、支援のために派遣された近畿地方整備局所属『クリーンはりま』、『Dr.海洋』、九州地方整備局所属『がなりゅう』により回収された漂流物量を示しています。

《参考値》

平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月の年間の『おんど 2000』での漂流物回収量：1,540 ^m